

みずほCustomer Desk Report 2021/12/28号(As of 2021/12/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.40
TKY 9:00AM	114.35	1.1323	129.51	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	114.91	1.1334	130.15	1.3403	0.7234
SYD-NY Low	114.33	1.1303	129.44	1.3445	0.7244
NY 5:00 PM	114.89	1.1327	130.13	1.3391	0.7206
				1.3442	0.7240

NY DOW	36,302.38	351.82	日本2年債	-0.1000	0.00bp
NASDAQ	15,871.26	217.89	日本10年債	0.0600	0.00bp
S&P	4,791.19	65.40	米国2年債	0.7028	1.24bp
日経平均	28,676.46	▲ 106.13	米国5年債	1.2491	0.65bp
TOPIX	1,977.90	▲ 8.88	米国10年債	1.4765	▲1.53bp
シカゴ日経先物	29,035.00	170.00	独10年債	-0.2460	0.75bp
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	15,835.25	78.94	豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	5.73	0.25%
上海総合	3,615.97	▲ 2.08	USDJPY 3M Vol	6.10	0.00%
NY金	1,808.80	▲ 2.90	USDJPY 6M Vol	6.35	▲0.06%
WTI	75.57	1.78	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	234.353	3.45	EURJPY 3M Vol	6.63	0.03%
ドルインデックス	96.09	0.07	EURJPY 6M Vol	7.03	0.00%

東京	東京時間のドル円は114.35レベルでオープン。アジア・オセアニア市場ではオーストラリア、ニュージーランド、香港が休場となり市場参加者が少ない中、ドル円は動意の薄い展開。値幅は15銭に留まり、結局114.47レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は114円台半ばでスタート。アジアではオーストラリアや香港、欧州では英国などが祝日で休場のため市場参加者が少なく、特段新規の手掛かり材料も見当たらなかったが、リスクオンの円売りが先行。114.74まで上昇し、114.73レベルでNYオープン。朝方もリスクオンの流れが継続し、米株の上げ幅拡大とともにドル円もじわじわと上値を伸ばす。一時114.91まで上昇するが、節目の115円手前で米長期金利の低下やリスク志向のドル売りが重しとなった結果、この水準で伸び悩む。午後は高値圏で小動き。S&P500が再び史上最高値で引ける中、ドル円も底堅さを維持。しかし、特段11月26日以来の115円回復を試す気配もなく、結局、114.89レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.13台前半でもみ合い。ユーロ円や独長期金利の上昇にサポートされ、1.1338まで上昇する場面もあったが、直ぐに押し戻され、1.1314レベルでNYオープン。朝方は米金利の低下を受けてドルが売られ、1.1331まで上昇。しかし、新規手がかり材料や市場参加者が少ない中、更なる上値追いは限定的だった。午後は1.1330近辺で小動き。結局、海外時間の値幅(1.1303-1.1338)以上に狭いレンジ(1.1306-1.1331)での取引に留まり、1.1327レベルでクローズ。

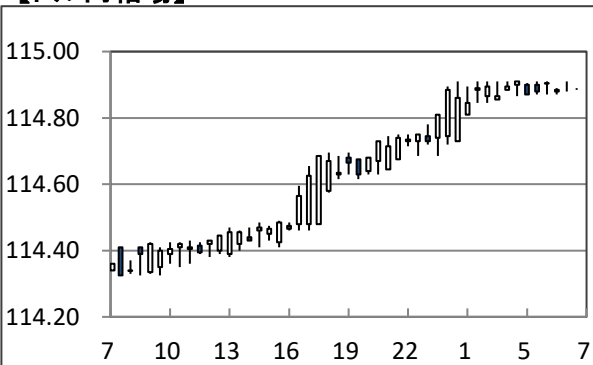
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月27日	08:50	日銀金融政策決定会合 主な意見		「現時点での金融緩和の修正は時期尚早」

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月28日	08:30	失業率/有効求人倍率	11月 2.7%/1.16	2.7%/1.15
	08:50	鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	11月 4.8%/2.9%	1.8%/-4.1%

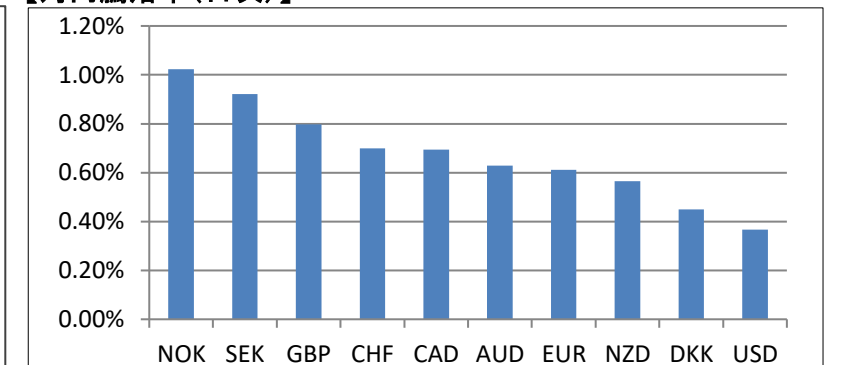
【ドル円相場】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.40-115.20	1.1290-1.1370	129.70-130.60

【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、アジア時間ではオーストラリアや香港など、欧州時間では英国などが祝日だったこともあり、市場参加者が少ない状況下、動意薄の展開。米国時間では米株が上げ幅を拡大するなどリスクオンムードの中で、値幅が少ないながらもじり上がりの展開となり、114円後半でのクローズとなった。

昨日に比べれば、市場参加者は戻ると思われるものの、依然として、祝日の国が多い点や年末最終週であることなどから平時に比べれば流動性は低下しており、値動きに留意が必要な状況は継続する。オミクロン株の感染拡大は依然止まらないものの重症化リスクが限定的とみられる中では、緩やかなリスクオンムードは継続しそう。本日も目立った材料がない中では、限定的な値幅の中で緩やかな上昇を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 甲斐・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682